



緩和ケアだより

平成22年度 第4号 (平成23年3月25日発行)

センター長あいさつ

緩和ケアチームが平成18年10月に結成されてから4年以上、また緩和ケアセンターが設置されてから2年が経過しました。この間当院の難治性疼痛を中心に幅広い分野で緩和ケアに関するコンサルタント業務を行ってまいりました。皆さんの期待に十分応えられたかどうか不安は常にあります。センターでは各職種の専門性を十二分に発揮し、チーム医療を実践する事で皆さんのお役に立てたのではないかと、思っております。

緩和ケアは4つの痛み(身体的、精神的、社会的、スピリチュアル)をしっかりと評価し、適切な症状マネジメントが必須です。医師、看護師、薬剤師、MSWなど多職種の協力が基本となりますので、メンバーが各職種の専門性を尊重し、十分なコミュニケーションをとる事が必要となります。このため院内研修会、緩和ケア研修会、広報誌の発行などで職員の皆さんへ広く緩和ケアやコミュニケーションに関する啓発活動を行ってきました。まだまだ普及には時間がかかる事と思いますが、継続して研修会を開催して参りますので、ご要望などありましたら、センターまでご連絡のほどお願いいたします。

私事となりますが、チーム結成当初よりメンバーの一員として、またセンター設置後からセンター長として活動して参りましたが、4月からは地元福島で乳腺疾患を専門として地域医療に邁進する所存です。長い間ご協力、ならびにご指導いただきまして誠にありがとうございました。4月からは新センター長の元、更なるステップアップを図ってまいりますので、緩和ケアセンターの活動に今後ともご理解ご協力のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

緩和ケアセンター長 片寄 喜久

緩和ケアQ&A

Q. せん妄を予防するために有効な非薬物療法として、適切なものはどれでしょう？

- 1) 部屋全体に行き届くような照明を夜間つける
- 2) 患者の状況を、多くの看護師が共有できるように各勤務ごとに違う看護師が受け持つ
- 3) 家族が付き添えるようにする
- 4) 時計やカレンダー、および日の予定を示したメモを置く
- 5) 夜間の睡眠を妨げないよう薬物投与を行う

答えは
3ページ目に
あります

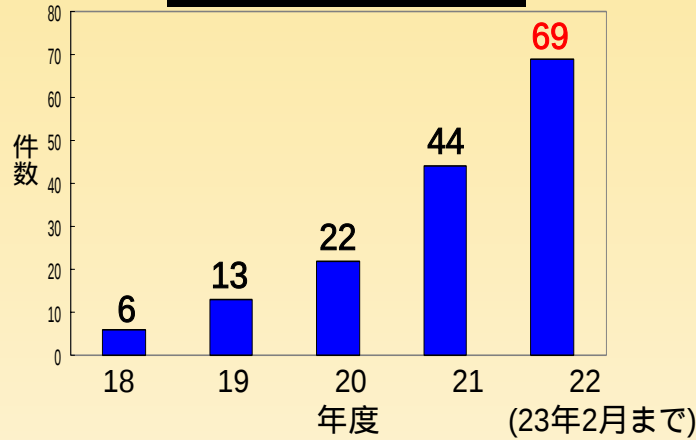


平成22年度緩和ケアセンター活動報告

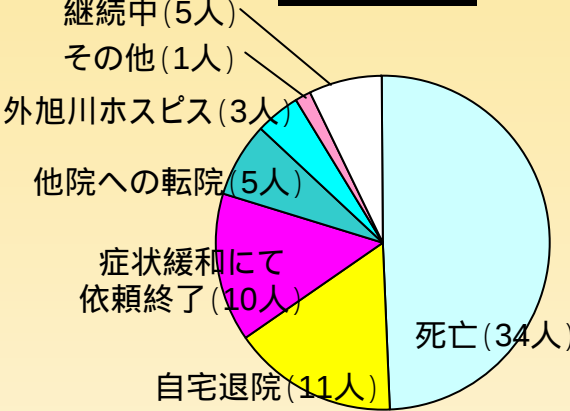
コンサルテーション活動

毎年依頼件数が増えており、今年度は目標の50件を大きく上回る依頼をいただきました。患者さんの転帰先や支援内容は以下のとおりです。

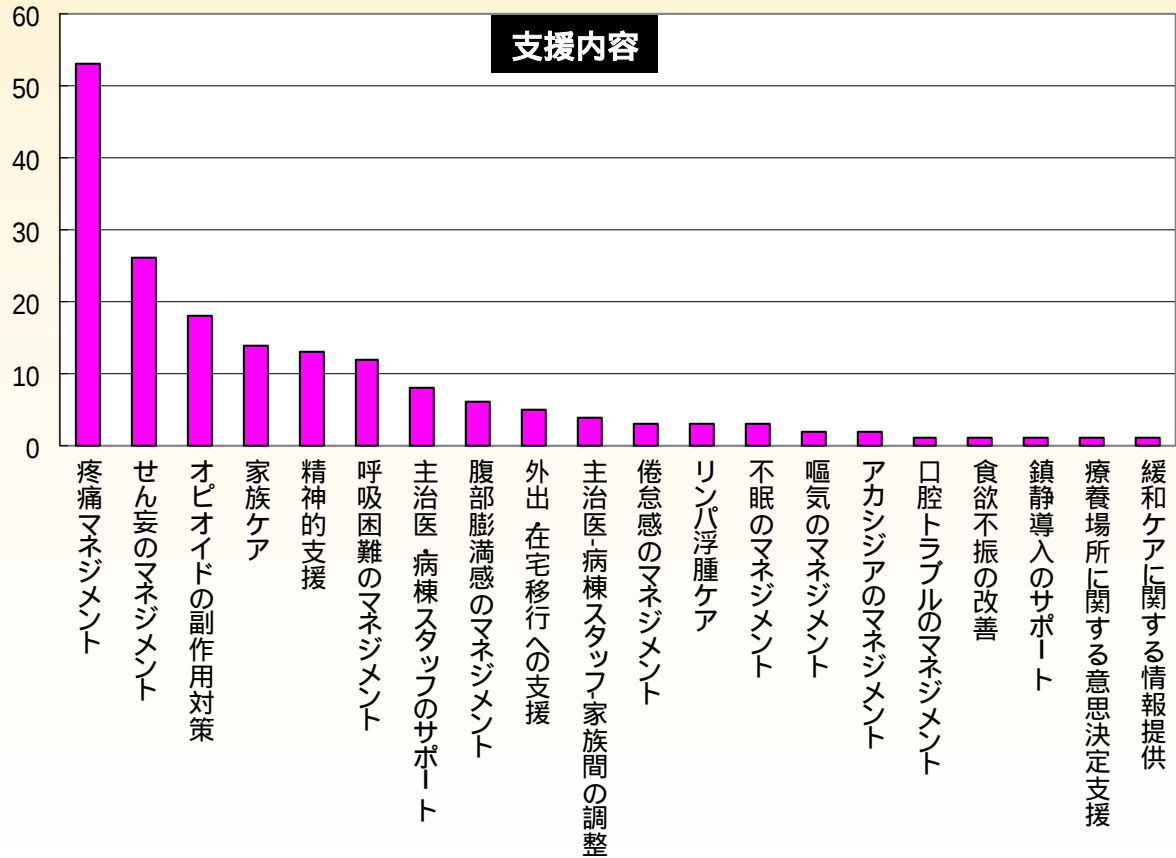
年度別依頼件数の推移



患者転帰先



支援内容



緩和ケア研修会の実施

今年度は院内緩和ケア研修会を4回、県内各病院のスタッフを対象とした秋田県緩和ケア研修会を2回(2日間×2回)開催しました。来年度も様々な研修会を企画していますので、ぜひご参加下さい。

がんの痛みの治療教室・もっと知りたい緩和ケア

月に1回、患者さんや一般市民向けの「がんの痛みの治療教室」を開催しており、毎回30人程度の参加があります。また、治療教室よりも一歩踏み込んだ内容の「もっと知りたい緩和ケア」も5回開催しました。

来年度は、痛みの治療教室を7回、もっと知りたい緩和ケアを5回開催予定です。

緩和ケア外来

昨年度から緩和ケア外来がスタートし、多くの方が受診されています。

来年度もさらに充実した活動をしていきたいと思いを。ご理解とご協力をお願いします。

お知らせ

トラマールカプセル25mg(トラマドール塩酸塩)が
3月から院内で使用開始になりました！！

- ・効能・効果:軽度から中等度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
- ・WHOラダーの2段階目の薬剤として使用可能
- ・麻薬ではないがオピオイド作用を持つ
- ・麻薬ではないため特別な管理は必要なし
- ・経口オピオイドとの換算比は5:1(経口トラマドール300mg=経口モルヒネ60mg)
- ・SNRI作用も併せ持ち、神経障害性疼痛にも有効
- ・初期投与量は1回25mg、1日4回、最大投与量は1日400mg
- ・主な副作用は嘔気・便秘・眠気
- ・開始時の支持療法(制吐剤、緩下剤)は他のオピオイド製剤と同様

緩和ケアQ&Aの答え

- 1) ×. 日中は明るくし、夜間は照明を落として身の回りのものが分かる程度のスポット照明を用いる。
- 2) ×. 家族が付き添ったり、なじみのものを置く、固定した看護師が受け持つなど、慣れ親しんだ環境をつくと良い。
- 3) ○.
- 4) ○. 時計・カレンダー・予定を示したメモを置く、会話に日時を含めるなどの見当識への援助をする。
- 5) ○. 夜間に睡眠を維持できるような配慮を行う。

秋田大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

TEL:6223

メールアドレス: kanwa-t@hos.akita-u.ac.jp